

重要なお知らせ

各種お申込みは、2010年8月1日に開始します。
<http://wcon2011.com>

登録

	早期登録	後期登録	当日登録
	2010年 8月1日～	2011年 2月1日～	2011年 8月5日～
一般	30,000円	40,000円	50,000円
* 週末限定	18,000円	24,000円	30,000円
学生	10,000円	15,000円	20,000円
同伴者	10,000円	15,000円	20,000円
法人	100,000円	150,000円	200,000円

*土・日のセッションのみ参加可能。レセプションには参加不可。

宿泊・観光

ポートアイランド内および三宮中心部の各種ホテルや学生のための安価な宿泊施設を特別料金でご用意いたします。また、神戸/大阪/京都/奈良/姫路/淡路島/広島などへの観光ツアーの他、近隣の裁判所・刑務所などの施設見学ツアーも予定しています。

フェローシップのご案内

国連のLDC(Least Developed Countries)リストの国からの参加者で、セッションでの報告を希望する方には、一定数のフェローシップを用意しています。

大会ロゴ



情熱・パワーをイメージした太陽と、神戸のシンボルである異人館の風見鶏を組み合わせました。風見鶏は通常「ニワトリ」ですが、このロゴでは1995年の阪神淡路大震災から不死鳥のように甦った神戸を象徴するフェニックスを描きました。

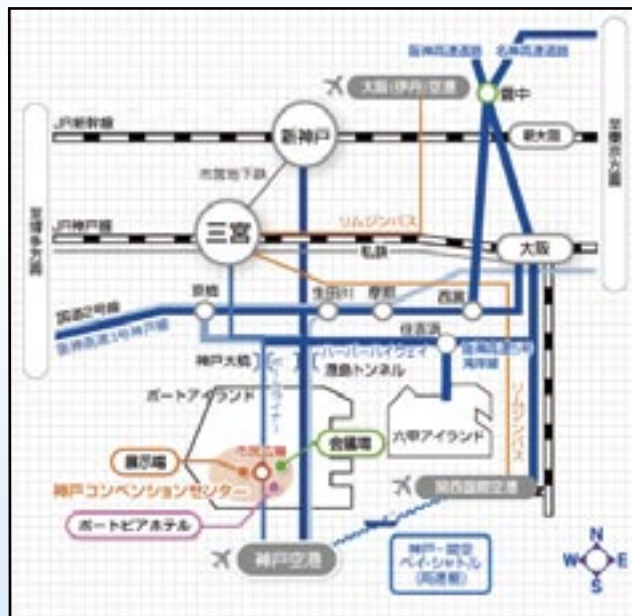
国際犯罪学会

国際犯罪学会(International Society for Criminology: ISC)は1938年に創設された非政府組織(NGO)で、本部はフランスのパリにあります。1,000名を超える会員は、世界82ヶ国の研究者や裁判官・弁護士など実務家により構成されています。前回の第15回大会は、2008年にスペインのバルセロナ市で開催され、60の国・地域から約950名の研究者や実務家が参加しました。

ISC 会長 Tony Peters (ベルギー)
ISC 事務総長 George Picca(フランス)
ISC 学術委員長 Serge Brochu (カナダ)

会場

すべてのセッションは、神戸国際会議場で開催されます。
アクセス：神戸(三宮)からポートライナー(10分)「市民広場」下車すぐ



お問い合わせ

国際犯罪学会第16回世界大会
事務局 (担当：大澤・阪上)
〒577-0036 東大阪市御厨栄町1-4-4 TTSセンター3F
TEL:06-6618-4323 FAX:06-6781-8883
wcon16th@oucow.daishodai.ac.jp



First Circular

Call for Papers



16th WORLD CONGRESS
International Society for Criminology

国際犯罪学会 第16回世界大会

グローバルな社会・経済的危機と犯罪統制政策
— 地域・国家間の比較

2011年8月5日金～9日火
神戸国際会議場

<http://wcon2011.com>



Japan Federation of
Criminological Associations
日本犯罪関連学会連合会

後援：法務省、文部科学省、警察庁、最高裁判所、
日本学術会議、国際交流基金、近畿弁護士会連合会、
大阪弁護士会、兵庫県弁護士会、兵庫県、神戸市



主催者からのご挨拶

日本犯罪関連学会連合会は、2011年8月5日～9日、神戸国際会議場において、国際犯罪学会の第16回世界大会を開催いたします。

この大会では、国際社会及び地域における犯罪の変容と犯罪対策の展開に焦点をあてて、犯罪現象、犯罪予防、刑事司法等に関する意見や情報交換を行います。犯罪学の分野で最も重要な国際会議である国際犯罪学会世界大会を日本で開催することにより、わが国及び世界の犯罪諸科学の発展に寄与し、知見を活用した実践を促進することができれば幸いです。

テーマ

グローバルな社会・経済的危機と犯罪統制政策 — 地域・国家間の比較

グローバルな経済危機は、社会と国家の構造に大きな変化をもたらし、犯罪状況にも影響を与えているであろうと考えられます。世界各国は、どのような犯罪予防戦略でその変化に臨んでいるのでしょうか。本大会は地域・国家間の比較を中心に、犯罪と犯罪予防戦略の状況を解明しようと試みます。

全体会トピック

- 1 グローバルな経済危機と犯罪学
- 2 国家モデルと犯罪予防戦略
- 3 企業犯罪・ビジネス犯罪
- 4 臨床犯罪学のフロンティア

重要なお知らせ

セッション・ペーパーを募集します。

<http://wcon2011.com>

申込開始:2010年8月1日 締切:2011年1月31日



神戸国際会議場



メインホール



国際会議室

セッション

1 全体会(プレナリー・セッション)

国際的に著名な研究者を招聘し、前述の全体会トピック1～4に関する研究発表を行います。

2 ペーパー・セッション

募集

① テーマ・セッション

完結したひとつのセッションとして応募を受付けます。
提案者がセッション全部を編成し、申込んで下さい。

② 個人報告によるセッション

報告者個人が申込んで下さい。主催者がセッションを編成します。

3 ラウンドテーブル・セッション

募集

テーマをめぐっての討論の場として、完結したひとつのセッションとして応募を受付けます。
提案者がセッション全部を編成し、申込んで下さい。

4 ポスター・セッション

募集

報告者個人が申込んで下さい。

使用言語

- ① 英語、フランス語、スペイン語、日本語
- ② 全体会、開会式、閉会式には同時通訳がつかます。

プログラム

日程	午前	午後	終日
8月5日(金)	—	登録 ウェルカム・レセプション	—
8月6日(土)	開会式 全体会	*セッション	ポスター・セッション 展示
8月7日(日)	全体会	*セッション	ポスター・セッション 展示
8月8日(月)	全体会	*セッション	ポスター・セッション 展示
8月9日(火)	全体会	*セッション ISC理事会 総会・閉会式	フェアウェル・ レセプション ポスター・セッション 展示

*セッション: ラウンドテーブルとペーパー・セッションにより構成

日本犯罪関連学会連合会

国際犯罪学会第16回世界大会を主催するために、国内の犯罪、刑事政策、刑事司法等に関連する学会が協力し、日本犯罪関連学会連合会(JFCA)が組織されました。
(英語名: Japan Federation of Criminological Associations)

構成学会(50音順)

警察政策学会、日本矯正医学会
日本司法福祉学会、日本社会病理学会
日本犯罪学会、日本犯罪社会学会
日本犯罪心理学会、日本被害者学会



組織委員会

委員長	渥美 東洋	警察政策学会 会長
副委員長	森田 洋司	日本被害者学会 理事長
事務局長	谷岡 一郎	大阪商業大学 学長
	大橋 秀夫	日本矯正医学会 理事長
	大淵 憲一	日本犯罪心理学会 前会長
	小田 晋	日本犯罪学会 理事長
	影山 任佐	日本犯罪学会理事・事務局責任者
	佐々木嬉代三	日本社会病理学会 会長
	澤登 俊雄	日本犯罪社会学会 元会長
	末永 清	日本犯罪心理学会 会長
	星野 周弘	日本社会病理学会 副会長
	前野 育三	日本司法福祉学会 会長
	矢島 正見	日本犯罪社会学会 会長
	Tony Peters	ISC 会長
	George Picca	ISC 事務総長
	Serge Brochu	ISC 学術委員会委員長

実行委員会

委員長	宮澤 節生	青山学院大学大学院
副委員長	齊藤 豊治	大阪商業大学大学院
副委員長	横山 寛	國學院大学 副学長
事務局長	谷岡 一郎	大阪商業大学 学長 (他21名)

